

蓮田市商工会青年部



< うたやの森フェスティバルを通じた地域教育 >

団体・学校の特徴	蓮田市の主に45歳以下の地域経営者及び後継者が地域のために、地域住民のために、地域の子供たちのために活動しています。				
所在地（市町村名）	蓮田市	会員数又は児童生徒数	35名	活動期間	50年2か月
活動内容	うたやの森フェスティバルは、『蓮田市商工会青年部』のメンバーが中心の実行委員会で運営されています。当イベントは「音、食、学」の3つの村で構成され、今年度で14回目の開催。蓮田の誇るべき貴重な埋蔵文化財や自然・歴史・文化の継承を目的としております。				

特徴的な活動

「うたやの森フェスティバルについて」

新型コロナウイルスの影響により、うたやの森フェスティバルは、第12回目は中止、第13回目は実行委員会で「今の状況でできることはないか？」と考えオンラインでの開催としました。今年は十分に感染予防をおこない、久しぶりの現地での開催となります。

イベントは「音」「食」「学」の3つの村で構成をされており、「音の村」では、音楽アーティストのライブステージや、大人から子供すべての世代が、ダンスや太鼓、楽器、歌などを披露していただく市民参加型の企画として楽しんでいただいております。

また、「食の村」では、蓮田市内を中心とした多くの飲食店に出店をいただき、蓮田グルメ・特産品を来場者の方々に堪能いただいております。

また、地域の飲食店を知っていただく場として、商業の発展にも寄与しています。

「学びの村での地域教育」

蓮田市には、黒浜貝塚やうたや（雅楽谷）の語源となった縄文時代の遺跡である雅楽谷遺跡など多くの埋蔵文化財があります。そんな縄文にフォーカスをし、子どもたちには狩猟体験、勾玉作り、火起こし体験など、企画を変え自分たちが住む地域について学び、愛郷心を育てています。

